

がん遺伝子パネル検査を受検された患者さんへ

「がん遺伝子パネル検査で同定された二次的所見の 遺伝カウンセリングへの到達率に関する研究」への協力をお願い

当院では過去に下記のような検査を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

2022年4月1日から2023年12月31日の間に、当院でがん遺伝子パネル検査を受けた患者さん

② 研究の期間

調査対象期間:2022年4月1日~2023年12月31日

研究期間:承認日~2024年8月31日

③ 研究の意義、目的

がん遺伝子パネル検査では、遺伝性腫瘍の可能性を指摘されることがあります。その際、遺伝カウンセリングが推奨されますが、実際に遺伝カウンセリングを受けられる方と受けられない方がいらっしゃいます。この研究では、がん遺伝子パネル検査で遺伝性腫瘍が疑われ遺伝カウンセリングを推奨された患者さんのうち、実際に遺伝カウンセリングを受けた患者さんの割合を調査し、遺伝カウンセリングにつながりやすい体制の構築を目指します。

④ 研究の方法

2022年4月1日から2023年12月31日の間に、当院でがん遺伝子パネル検査を受けた患者さんの既存情報を用いた後方視的研究です。電子カルテ情報や当院でのエキスパートパネル記録をもとに、がんパネル遺伝子検査後、①遺伝性腫瘍が疑われたかどうか、②遺伝カウンセリングを受けたかどうか、③遺伝カウンセリング後、確認検査を受けたかどうか、④血縁者の遺伝カウンセリングを行ったかどうかを調査し、遺伝カウンセリングに受けたケース、受けなかったケースの違いについて検討します。

⑤ 個人情報保護について

研究に際し、各種法令を遵守し、個人が同定されない形で分析します。

⑥ 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者さんに行っていたたくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。

ご自身の情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先までお申し出ください。なお、本研究は、中部国際医療センター医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究機関及びお問い合わせ先

研究責任者：日比野 ゆかり

〒505-8510 岐阜県美濃加茂市健康のまち一丁目1番地

中部国際医療センター 患者支援センター

電話番号 0574-66-1100